～ODAを生かした民間ビジネスへの挑戦～

ODAの現場知見を活かし、「国際協力・支援」だけでなく「価値共創」へ

ODAからのスピンオフ・ビジネス展開への挑戦

これまでのODA事業で農林水産品の輸出振興、バリューチェーン改善、高付加価値化、民間セクター開発（現地の中小企業振興）地域産業振興、森林・自然環境、自然資本経営等のプロジェクトで支援した組織や現地関連企業等との連携をプロジェクト終了後も維持・強化します。現地も裨益を実現（持続性のあるアグロインダストリーを共創）します。このように農林水産品を取り扱う新たなアグロビジネス事業を創出し、「非ODA事業」にもチャレンジします。





マルラオイル事業に参画する意義

なぜ、OC Globalがこの事業に関わり続けるのか。それは、一過性の支援ではなく「持続可能な社会実現」に責任を持っているからです。プロジェクト実施期間中、私たちは現地地域住民による自然資源の活用可能性、日本市場調査、生計向上を通じた森林保全に資するマルーラオイルのビジネスモデルを構築しました。始まりと終わりのあるODAプロジェクトに対し、ビジネスは永続的です。私たちはODAの枠を超え、民間ビジネス展開へのあくなき挑戦を続けます。



OC Globalで取り扱うVerde Marula社（ブランド名:subi）のマルラオイル



実践事例：マルラオイル事業への参画

その先駆的な一例が、アフリカの非木材林産物の「マルラ」の実を活用した事業化です。OC Globalが実施したODAの調査で得た現地データやビジネスモデルがベースとなり、オイルビジネスを行う起業家（Verde Marula社）の立ち上げにつながりました。今後はVerde Marula社とともにOC Globalも同高級美容オイル事業にも参画します。





～OC Globalとマルラ事業の歩み～

Sustainable Business Model

現場での地道な調査から、自律的なビジネスの芽が生まれました

JICA 技術協力プロジェクト

- 森林保全・生物多様性と地域住民の生計向上を目的とした取組を開始
- マルラを非木材林産物の地域自然資源として活用する基盤づくりの開始



2013年

2017年

林野庁関連ビジネスモデル化事業

- **森林保全・生計向上型マルラビジネスモデルを含む報告書を作成**
- 事業計画／原価構造／マーケティング
- バリューチェーン分析／現地組織との連携モデル策定



Turning point

- OC Global作成の報告書に掲載されていたマルラ事業の可能性にVerde Marula代表有坂氏が着目
- **何度となく情報提供・意見交換の実施**
- **同マルラオイルビジネス報告書を参考に事業計画もご検討**

2020年

2021年

OC Global共創民間ビジネス開始

- **ODAから派生した事業の足掛かりとして、マルラオイル事業の共創**
- OCGはODA事業で培った経験を活かし、地域資源を価値ある商品へ。マルラを通じて、人・自然・地域をつなぐ新たな取組へ



製品の魅力を伝える卓上絵本をOC Globalで開発し、製品普及展開に

Verde Marula社設立

- 雇用創出やSDGs活動によりサステナブルな社会を目指し、「Verde Marula」を設立しマルラオイルの商品化を実現。
- アフリカのオーガニック原料(マルラオイル等)を主役にした日本の完全自然派スキンケアブランド subiを展開



2026年

持続的なグローバルビジネス

森林・地域産業を守るだけではなく、社会を動かす原動力へ

私たちはこの成功事例をロールモデルとし、世界各地の自然資源を価値化していきます。OC Globalはこれからも、志を共にするパートナーと共に、次の時代の「豊かさ」を形にしていきます。

OC GLOBAL × subi

ORIENTAL CONSULTANTS GLOBAL

www.ocglobal.jp | 担当者：門司崇宏 | 連絡先 mojit@ocglobal.jp